

2012 4.1(日) OPEN

## 江之子島文化芸術創造センター Opening Festa 「創造しい人々」

[トップ](#) >> [イベント](#) >> [江之子島文化芸術創造センター Opening Festa 「創造しい人々」](#)

このページの情報は、終了した事業に関するものです。

### 概要

タイトル	江之子島文化芸術創造センター Opening Festa 「創造しい人々」
会期	2012年4月1日(日)～22日(日) [会期延長決定] ※4月16日(月)は休館日 10:00～21:00 ※4月22日(日)は17時終了
入場料	無料(一部有料プログラムあり)

アートやデザインなどの創造力で、大阪の都市を元気にする江之子島文化芸術創造センター。そのオープンを記念して、「創造しい人々」が集う「都市×ART」をテーマにしたイベントを開催します。

### 展示

#### 都市×ART展1

□場所：ルーム4 (1F)

大阪における壮大な「都市×ART」の実験は、2007年からはじまりました。大阪・アート・カレイドスコープ2007・2008、水都大阪2009・2011、そしておおさかカンヴァス・プロジェクト(2010・2011)の成果を一堂に展示し、その足跡を振り返ります。江之子島文化芸術創造センターがこれから担うべき「都市×ART」とは？ おおさかカンヴァスの審査員を務めるヤノベケンジの作品も展示。14日(土)には、2012年度のおおさかカンヴァス推進事業について、公募内容の発表を行います(詳細後述)。



(C)大阪・アート・カレイド'スコープ' 2007



(C)おおさかカンヴァス推進事業

#### 都市×ART展2

□4月1日(日)～6日(金) 展示作業期間(公開)

4月7日(土) 展示完成

4月8日(日)～22日(日) 通常展示

※4月16日(月)は休館となります。

□場所：ルーム7 (2F)

大阪には、様々な都市で多様なアートの実践が行われています。それは街中にアートを展示するといった、これまでのパブリックアートとは全く異なる試みです。アーティストやクリエイター、研究者らが街に入り込み、その地域が抱える課題やポテンシャルと真正面から向き合って、そこから何かを創造しようとする新しいアートのかたち。



NPO法人 COCOROOM、カマン!メディアセンター(西成区)

此花アーツファーム(此花区)

コーポ北加賀屋（住之江区）  
船場アートカフェ（中央区）  
BreakerProject（浪速区・西成区）  
NPO法人 RIPS（大阪市内）



#### □同時開催1 エノコジマ展-江之子島の歴史と未来-

かつて大阪府庁や市役所はここ江之子島にあり、対岸の川口には居留地が設けられていました。江之子島は、水都大阪の玄関口として栄えた歴史的な場所です。1938（昭和13）年に建てられた近代建築であるセンターの紹介とあわせ、江之子島周辺の歴史を紹介すると共に、これからの江之子島のまちづくりのビジョンを提示します。

#### □同時開催2 鈴木絢「くるくるアート展」

センターのビジュアルイメージを制作した鈴木絢は、今大きな注目を集める若手アーティストです。観るもの全てをワクワクさせる鈴木絢の世界。大阪初の個展。

(アーティスト・プロフィール)

##### ▼鈴木 絢 SUZUKI AYA

###### ■人生のなんだかんだ

2007.3 静岡文化芸術大学デザイン学部卒  
2009.3 静岡文化芸術大学大学院映像マルチメディアデザイン専攻修了  
2011.8 淡路島に移り住みアート活動を続ける



油絵、ペン画、アニメーション、インスタレーション、パフォーマンスアート等 技法や表現手法にとらわず、メディアを横断したアート活動を展開している。

###### ■主な受賞歴活動等

2007 YAMAHAイメージングアートコンスト大賞、NHKデジタルスタジアム入選、上田市デジタルアートグランプリ入賞  
2008 浜名湖競艇壁面デザイン大賞  
2009 MAFにて個展、さんかくギャラリーにて個展、s伸幸ハウスイメージコンテスト最優秀賞  
2010 静岡新聞広告賞準グランプリ  
2011 静岡グランシップアートコンペ グランシップ賞

#### □同時開催3 コレクション展（大阪府所蔵品）

大阪府が所蔵するコレクションのなかから、「都市×ART」に沿った作品をセレクトして展示。関西ゆかりのクリエイター、田中一光や横尾忠則の他、水都大阪を描いた浅野竹二の作品など。

#### オープニング・リレートーク

□4月7日（土）13:00～18:20

□場所：カフェスペース（B1）

□参加無料

□定員：80名（当日先着順受付）

江之子島文化芸術創造センターのオープンを記念して、大阪を中心に活躍する「創造しい」人々が集結。センターの館長に就任する甲賀雅章がホストとなり、ジャンルを超えたクリエイターの言葉をつなぎあわせて、センターのビジョンを描き出します。気軽にご参加下さい（途中参加・途中退席自由）。

□内容：

都市×ART 社会×ART 人間×ART 産業×ART

「大阪のアートシーンを掘り起こしながら、クリエイティブ産業の新たな役割と可能性を探る」

#### ◆プロローグ(13:00~13:30)

自己紹介を兼ねて、甲賀雅章のシゴトを紹介  
江之子島文化芸術創造センターのビジョンとミッション

スピーカー／甲賀雅章（館長／プロデューサー）

#### 第一部（13:30~14:20）「集団の創造力」

複雑化する社会にあって、他者との関係性の上に成り立つ建築の在り方を探ることで、これからの建築の一つの方法論を浮き彫りにしていく。

■ゲストスピーカー／冢成 俊勝（建築家／dot architects主宰）

■コーディネーター／高岡 伸一（当センター企画運営部門 プランニングディレクター／建築家）

■ナビゲーター／甲賀 雅章

(ゲストスピーカー・プロフィール)

家成 俊勝 (いえなり・としかつ)

1974年兵庫県生まれ／1998年関西大学法学部法律学科卒業／2000年大阪工業技術専門学校卒業／2004年ドットアーキテクト共同主宰／京都造形芸術大学・大阪工業技術専門学校非常勤講師。DESIGNEASTディレクター。建築における設計、施工のプロセスにおいて専門家、非専門家に関わらず、様々な人々を巻き込む、超並列設計プロセスを実践。設計業務以外にも建築、内装、美術の施工にも関わる。障害者と共に建築を建てる「Inclusive Architecture」や、障害者施設の利用者と共に施設のリサーチを行う「尊厳のためのデザインリサーチプロジェクト」などを行っている。



第二部(14:30-15:20) 芸術は社会を変えるか

芸術と社会をつなぎ、まちの中に創造活動の場を開拓していくためのアート・プロジェクト「ブレーカープロジェクト」の活動紹介を通して、雨森氏が考える現代における芸術の役割を解いていく。

■ゲストスピーカー／雨森 信 (フリーランス・キュレーター)

■コーディネイター／高坂玲子 (当センター企画運営部門 アートディレクター)

■ナビゲーター／甲賀雅章

(ゲストスピーカー・プロフィール)

雨森 信 (あめのもり・のぶ)

大阪市立大学都市研究プラザ特任講師、Breaker Projectプログラムディレクター、remo[NPO法人記録と表現とメディアのための組織]理事。

2003年より大阪市の文化事業として「ブレーカープロジェクト」を企画、実施。既存の美術空間やシステムにはおさまりきらない独自の表現活動を開拓するアーティストとともに、地域に根ざしたプロジェクトに取り組み、現代における「芸術の役割」、「芸術と社会の生きた関係」を探索する。  
<http://breakerproject.net/>



第三部(15:30-16:20) +Designの挑戦

イザ！カエルキャラバンで試みた社会システムをデザイン思考で変える試みは、見事に或る成果を出している。その成功で感触を得た永田氏が次に仕掛けるものは。社会課題を解決する一つの方法論としてのデザイン思考に迫る。

■ゲストスピーカー／永田 宏和 (企画・プロデューサー)

■コーディネイター／忍那 裕樹 (当センタープラットフォーム部門 チーフディレクター)

■ナビゲーター／甲賀 雅章

(ゲストスピーカー・プロフィール)

永田 宏和 (ながた・ひろかず)

企画・プロデューサー。  
株式会社iop都市文化創造研究所代表。NPO法人プラス・アーツ理事長。

1993年大阪大学大学院修了後、株式会社竹中工務店入社。2001年同社を退社後、まちづくり、建築・アートの3分野での企画・プロデュース会社「iop都市文化創造研究所」を設立。2006年「NPO法人プラス・アーツ」設立。  
主な企画・プロデュースの仕事に、都市キャンペーン型アートイベント「永都大阪2009・水辺の文化座」、楽しく学ぶ防災訓練プログラム「イザ！カエルキャラバン！」(2005年～)、防災とクリエイティビティをテーマにした展覧会「地震EXPO」(2006年)、などがある。『第6回21世紀のまちづくり賞・社会活動賞』受賞。



第四部(16:30-17:20) 人を、暮らしを、街を、デザインでときめかす。

経済、環境、関係性、情報社会など、あらゆるモノが大きく変わりはじめている時代にあって、人々がかつてないほどの不安感を抱き、豊かさの価値観も変容を遂げようとしている。その中で果たせるデザインの役割とは。

■ゲストスピーカー／松原真由美 (中之島デザインミュージアム de sign de > 代表)

■コーディネイター／忍那 裕樹 (当センタープラットフォーム部門 チーフディレクター)

■ナビゲーター／甲賀 雅章

第五部(17:30-18:20) 地域×国際×パフォーミングアーツ

単に見せるという行為から、ダンスの持つ力を地域活性やコミュニケーション教育の領域にまで広げている大谷氏、そのエネルギーで常に進化を遂げる活動の源泉ゲストスピーカー／大谷 燮を掘り下げることで文化芸術活動の可能性を可視化していく。

■ゲストスピーカー／大谷 燮

■ナビゲーター／甲賀 雅章

(ゲストスピーカー・プロフィール)

## 大谷 煥 (おおたに・いく)

大阪市生まれ。

大学在学中に土方翼の舞踏に出会う。それがきっかけとなり、土方の弟子であるビショップ山田が率いる「北方舞踏派」の創立に参加。その後、TORII HALLプロデューサーなどを経て2002年NPO法人DANCE BOXを設立。アートと地域社会の関わりを軸にコンテンポラリーダンスの公演やワークショップの企画・制作などを精力的に行っている。



### ハプニング・パーティー

□4月7日(土) 19:00~21:00

□場所: カフェスペース (B1)

□参加費1,000円 (1ドリンク・フード付)

□定員: 100名 (事前申込制)

オープニングを記念した立食スタイルのパーティーを開催します。パフォーマーによる驚きの演出も。

□ゲストパフォーマー: オリジナルテンポ、セレノグラフィカ

### ※申込方法

住所・氏名・電話番号・参加希望人数と同伴者の氏名(1申込につき3名まで)を明記し、下記までメールにてお申し込み下さい。先着順受付、定員に達し次第締め切らせていただきます。

メールアドレス: art@enokojima-art.jp

(ゲストパフォーマー)

### オリジナルテンポ

2002年に演出家ウォーリー木下を中心として設立し、一切セリフを使わないパフォーマンスグループとして活動。演劇と音楽とダンスと映像を組み合わせた作品「喋るな、遊べ!!」で国内外で話題となる。声、身体、水や木、段ボール、テレビなどの間違った使い方は、「日常をアートに塗り替えるエンターテインメント」として注目を集めている。海外を中心とした公演活動で高評価を得、「日本の若者のカルチャーを凝縮したような次世代の作品」として各国で反響を呼ぶ。2012年には初の国際共同製作をスロベニアと行う。



### セレノグラフィカ

関西を拠点に、国内外、屋内外を問わず幅広く活動を展開する結成15年のダンスユニット。

隅地菜歩は「踊るぬいぐるみ」、阿比留修一は「かかとのない男」とあだ名されている。

2005年に隅地がTOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD「次代を担う振付家賞」を受賞、以後ヨーロッパ、韓国、オーストラリアなどでも作品を発表。

繊細な作品創りと緻密な身体操作で、多様な解釈を誘発する作風に定評がある。

昨今は、あらゆる世代にダンスを届けるべく、全国各地へ遠征の続く日々を送っている。

(財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化支援事業」登録アーティスト。 <http://www.selenographica.net/>



エノコジマ・クリエイティブ・カフェ

□4月8日(日)~4月15日(日) (14日(土)をのぞく)

□参加費500円(当日先着順受付)

大阪を拠点に注目すべき活動を展開するクリエイターのトークや、誰でも参加して楽しめるワークショップを毎日開催。

□出演者(予定):

8日(日) 新田理恵(写真家・フードコーディネーター)

9日(月) 泉英明(まちづくりプランナー/ハートビートプラン)

10日(火) 山崎亮(コミュニティデザイナー /studio-L)

11日(水) アサダワタル(日常編集家/事編 kotoami)

12日(木) 鼓舞志座(能楽ユニット)

13日(金) 狩野哲也(編集者・ライター)

15日(日) 前谷康太郎・吉原啓太(アーティスト/此花メチア)

### 4月8日(日)「大阪ART百景」

□カフェマスター: 新田 理恵

□時間: 10:00~14:00

□場所: カフェスペース (B1)

□参加費: 500円

□定員：30名（当日先着順受付）

□持ちもの：デジタルカメラ

□内容

旅するフォトグラファー新田理恵さんが、あなたの見つけた江之子島を魅力的に撮る方法をお教えます。参加者のみなさんがワーク ショップで撮影した写真はオープニングイベント開催期間中、当センターで展示いたします。みんなで江之子島の魅力を見つけて、素敵な写真に残しましょう。

□スケジュール

10時～11時 レクチャー

11時～13時30分 外に写真を撮りに行ってみる（この時間内に各自昼食を済ませてください）

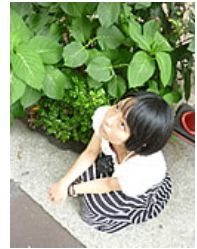
13時30分～14時 講評

※スケジュールは変更の可能性があります。

（プロフィール）

#### 新田 理恵（にった・りえ）

フードコーディネーターの仕事の傍ら、写真を撮るようになり、写真表現大学で学びなおして写真家として仕事やアート活動も行う。料理やプロダクト、人物を中心に、そのものが放つ自然体の魅力を引き出す撮影が得意。代表的なお仕事にgrafの家具・TROPEシリーズ、E・recipeなど。もれなく幸せを見付けるデジタルカメラの基礎講座も不定期で開催中。



#### 4月9日(月)「水辺のゲリラ的生活のススメ ～身近なフロンティアへ～」

□カフェマスター：泉 英明、松本 拓、山根 秀宣

□時間：19:00～20:30

□場所：カフェスペース（B1）

□参加費：500円

□定員：50名（当日先着順受付）

□内容：

新たなものが生まれるエッジ、境界という場。水辺は川と陸という異なるものをつなぐ、まさに面白いものが生まれる宝庫。大阪や他都市、世界の水辺のユニークな使い方、心地よい過ごし方を紹介しながら、こんなことができたならオモロイ！ステキ！！カッコイイ！！をみんなで話しましょう！北浜テラスに関わるメンバーが進行役になります。ぜひお越しください。

（プロフィール）

#### 泉 英明（いずみ・ひであき）

1971年東京生まれ。有限会社ハートビートプラン代表、NPO法人もうひとつの旅クラブ理事、OSAKA旅めがね事務局、水都大阪フェス2011ディレクター。地域再生の本業と並行し、もうひとつの大阪を体感する仕掛けを仲間と実践中。



#### 松本 拓（まつもと・たく）

1974年神戸生まれ。松本拓建築事務所代表、NPO水辺のまち再生プロジェクト理事。住まいや店舗のデザインとともに、大阪の水辺の楽しみや場所づくりなどを考え、実践する水辺のデザインにも取り組んでいる。



#### 山根 秀宣（やまね・ひでのぶ）

1965年大阪生まれ。山根エンタープライズ株式会社 代表、からほり倶楽部前理事、OSAKA旅めがねコーディネーター。大阪に元からある魅力を活かし、地域に誇りを持てるまちづくりをめざす大阪まちプロデュース（omp）を主宰。omp川床研究会代表。



#### 4月10日(火)「コミュニティ・デザイン」

□カフェマスター：山崎 亮

□時間：19:30～21:00 ※他と時間が異なります。ご注意ください。

□場所：カフェスペース（B1）

□参加費：500円

□定員：50名（当日先着順受付）

□内容

地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わってきた山崎亮さんが、まちを面白くする全国各地のコミュニティの活動をご紹

介します。2009年から中之島で開催されているイベント「水都大阪」で誕生したコミュニティや、江之子島でこれから生まれるコミュニティの今後の可能性についてもお話しします。

(プロフィール)

#### 山崎 亮 (やまざき・りょう)

コミュニティデザイナー、studio-L代表、京都造形芸術大学教授。公共空間のデザインに携わるとともに、完成した公共空間を使いこなすためのプログラムデザインやプロジェクトマネジメントに携わる。その際、常にプロジェクトを通じて積極的にまちへと関わる主体を生み出すことを目指している。



#### 4月11日(水)「日常編集家という仕事 -例えば住み開き、街頭テレビ、音楽の使い方-」

- カフェマスター：アサダ ワタル
- 時間：19:00~20:30
- 場所：カフェスペース (B1)
- 参加費：500円
- 定員：50名 (当日先着順受付)

□内容：

無理せず自分のできる範囲で好きなことをきっかけに、ちょっとだけ自宅を開いてみる「住み開き」。そんな不思議なコミュニティを生み出す活コンセプトを提唱する日常編集家 アサダワタルによるトーク。大阪釜ヶ崎で展開する街頭テレビプロジェクトや、音楽を介した対話型ワークショップ、全国各地に滞在しながら様々な文化プロジェクトに携わってきたエピソードを紹介しつつ、江之子島での未来を探ります。

(プロフィール)

#### アサダ ワタル

1979年生まれ。日常編集家。「日常生活に存在する風景や記憶を再編集すること」を命題に、音楽構成演奏、著述、文化プロジェクト構想演出、講演等を展開。全国各地を移動・滞在しながら、様々な分野・地域のコミュニティ演出に携わる。著書に「住み開き 家から始めるコミュニティ」(筑摩書房)、「編集進化論 editするのは誰か」(フィルムアート社、共著)等。サウンドユニット「SJK」(HEADZ)のドラムを担当しつつ、過去に「大和川レコード」名義(現在はアサダ名義)で弾き語りリミックス。その他、神戸女学院キャリアデザインプログラムにてアートプロジェクト実践の非常勤講師等も。



#### 4月12日(木)「もっと気軽に！お能はじめ」

- カフェマスター：鼓舞志座 (能楽ユニット)
- 時間：19:00~21:00
- 場所：カフェスペース (B1)
- 参加費：500円
- 定員：50名 (当日先着順受付)

□内容

若手能楽師によるユニット「鼓舞志座」が、能の鑑賞が初めてという方にも楽しく能を見るコツを伝授します。大人になったから、日本の伝統芸能を鑑賞できるようにになりたい！そんな方、大集合！きっと次の日から、ちょっと大人の趣味を持つことができますよ。

(プロフィール)

#### 鼓舞志座 (こぶしざ)

金春流太鼓方上田慎也、大倉流小鼓方上田敦史、観世流シテ方山中雅志の3人の若手能楽師によるユニット。まだまだ能楽を未体験という若い世代にも、「わかりやすく」そして「親しみやすい」能楽の楽しみ方を提供しようと日々悪戦苦闘しています。



#### 4月13日(金)「共感を生み出すフェイスブック講座」

- カフェマスター：狩野 哲也
- 時間：19:00~20:30
- 場所：カフェスペース (B1)
- 参加費：500円
- 定員：50名 (当日先着順受付)

□内容

人と人のつながりを生み出すツールとして大きな注目を集めている世界最大の交流サイト「フェイスブック」。その可能性や使いこなし方についてお話し

す。あなたもフェイスブックを使って、新しい出会いや経験につなげてみませんか？

(プロフィール)

### 狩野 哲也 (かの・てつや)

フリーランスの編集者兼ライターです。普段は印刷物やウェブサイトなどの企画、制作、執筆を行っています。企業やNPOの方向けに情報発信力を高めるレクチャーをする機会が多く、最近はおまほらfacebookやtwitterについてお話する機会が多くなっています。



## 4月15日(日)「30秒に一回見つける写真道場！見つけ江之子島！」

□カフェマスター：(師範代) 吉原 啓太、前谷 康太郎、奥中 章人  
(門下生) 水玉(音師)、ボン 靖二、小川 マリ

※上記すべて此花メチアに集うアーティスト

□時間：11:00～19:00

※途中、ご自宅等に帰っていただくことも可能です。ただし、その間も写真を撮り続けていただきます。

□場所：カフェスペース (B1) +屋外

※18:00～19:00 センター地下1Fにて作品発表会(上映会)を行います。一般参加も可。

□参加費：500円

□定員：10名(当日先着順受付)

□持ちもの：デジタルカメラ(携帯電話可)

カメラの充電器

ノート PC (なくても参加できます。持ち込みが可能な方はお持ちください。)

おやつ

□内容：

"30秒に1回見つける写真道場!"とは、師範である北川貴好が発案し、師範代と立ち上げた写真道場。此花区にあるオルタナティブスペース：此花メチア内に本道場がある。誰でも手軽に扱えるデジカメを用いて、およそ30秒に一回シャッターを切り、撮った写真をコマ撮りアニメにして、お好みの音楽に乗せて一本の映像作品に仕上げる。これまで大阪の此花区や横浜の黄金町、鹿児島島の吹上町、東京の雑司が谷などで道場が開催され、今後も日本各地で展開していく。今回は江之子島への出張道場となる。

<http://mikkedojo.weebly.com/>

(プロフィール)

### 此花メチア

大阪は此花区にある創作工房。元メリヤス (medias) 工場を改装し、様々なアーティストや住民が共同アトリエやレジデンス施設として運営している。5棟の建物が連なり、増改築を繰り返す中で複雑に入り組み結合した空間は、メチアに集う様々な活動と地域をつなぐメディア (媒介物) として機能している。

### 吉原 啓太

美術作家。1981年大阪生まれ。環境や人々との関係を探り探索し再編集する作品を発表。2009年末より此花メチアを拠点に活動。2011年に 前谷 康太郎とのアートユニットPhantom Picturesを開始。

### 前谷 康太郎

ビデオアーティスト。1984年和歌山県生まれ。2005年頃から、記号を用いない新たな映像言語を編み出すべく、自然光をサンプリング/再構成したビデオインスタレーションなどを中心に発表。2011年に吉原啓太とのアートユニットPhantom Picturesを開始。

### 奥中章人

美術家。1981年京都生まれ。静岡大学教育学部卒。

元・美術館や福祉施設の体感系美術遊びインストラクター。

人と物事、出来事との狭間に内在するダイナミズムとその関係性、相互作用性を知覚的に解釈できる立体・空間作品を制作。2006年より国内外のアートプロジェクト、レジデンス、展覧会にて発表している。



### 都市xART ワークショップ

□4月14日(土)

□場所：カフェスペース (B1)

□参加無料

□定員：各50名(当日先着順受付)

□時間：13:00～15:00

大阪のまち全体をアーティストの発表の場として「カンヴァス」に見立て、大阪の新たな都市魅力を創造・発信する「おおさかカンヴァス推進事業」。2012年度の作品募集を、ここ江之子島文化芸術創造センターで発表します。審査員や参加アーティストを交えたトークも。今年はどうな都市×ARTが出現するでしょうか。

□出演者：

忽那 裕樹（ランドスケープ・デザイナー）  
玉置 泰紀（関西ウォーカー編集部 編集長）  
ヤノベ ケンジ（京都造形芸術大学教授／現代美術作家）  
ハナムラチカヒロ（おおさかカンヴァス推進事業参加アーティスト）  
森野晋次（気流部代表／おおさかカンヴァス推進事業参加アーティスト）  
MOT8 Design Studio（おおさかカンヴァス推進事業参加アーティスト）

## 第Ⅱ部「Be Creative! WS」大阪を楽しくするみんなのアイデア

□時間：15:30～16:30

「Post it! Tree」に集まった「大阪を楽しくするみんなのアイデア」。そのアイデアを現実に近づけるため、さらに多くの人たちの想いや視点、知識や経験を引き出し、つなげるワークショップを行います。みんなと一緒に、より大きな木をつくりましょう！

ガイドツアー

□4月2日（月）～15日（日）（7日(土)、14日(土)のぞく）  
□時間：14:00～15:00  
□参加費無料  
□定員：各日25名（当日先着順受付）  
□場所：14:00までに、1階エントランスホールへお集まり下さい。

センターのスタッフが新しくオープンした施設を巡り、展示の解説をしながら施設の特徴をご案内します。展示室など多目的のルームを使ってみたいとお考えの方は、この機会に是非ご参加下さい。申込方法についても説明します。

Post it Tree!

□4月1日（日）～15日（日）10:00～21:00  
□場所：カフェスペース（B1）、ルーム8（2F）  
※ルーム8（2F）は4月8日（日）～15日（日）のみ

□内容

「Post it! Tree」は、みんなの夢を育てる木です。センターを訪れたみなさんが考える「大阪を楽しくするアイデア」を付箋に書いていただき、「夢を育てる木」の葉＝付箋をどんどん育てていきます。オープニングイベント後には、みんなのアイデアによって、センターの壁に大きく美しい木が描き出されることでしょう。



水都レポーター・サポーター展&WS

□4月8日（日）～4月15日（日）10:00～21:00（不定期開催）  
□場所：ルーム8（2F）

□内容

水都大阪フェス2011で活躍したレポーター・サポーターによる展示&WS。レポーター・サポーターの目線から見たフェスの様子やイベント期間後の動きを紹介するとともに、みんなの「やってみたい」を集め、一緒に実現に近づけていく「Post it! Tree 水都大阪フェス2011サポーター・レポーター編」も実施します。8日と15日には、「やってみたい」アイデアを生み出し、ブラッシュアップするためのワークショップも実施。ここで生まれたアイデアは、今後センターを拠点として実現していきます。

□ワークショップ日程

8日 10:00-11:30 「アイデアを発想しよう!」  
15日 14:00-16:00 「アイデアをブラッシュアップしよう!」

### ◆関連企画「ピクニック書道in中之島公園」

「ピクニック書道」は、水都大阪フェス2011終了後に生まれた水辺を楽しむアイデアの中から実現した企画第1号です。あなたも一緒に青空の中、筆を使っていろいろ素材に文字や絵をかいてみませんか?ピクニック書道で生まれた作品は、9日～15日まで水都サポーター・レポーター展で展示します。

■日時：4月8日 13:00-17:00

■場所：カフェテラス（B1）



■参加費：無料

■持ち物：汚れてもいい服装でお越しください。書道用具をお持ちの方は持参ください。書きたいものがあれば何でも持って来てください。（雑誌、ダンボール、布など何でもOK！）

#### ENOKOJIMA PICNIC

□期間：4月7日（土）11：00～21：00・14日（土）13：00～21：00

□場所：カフェスペース・カフェテラス（B1）

□内容

#### ●4月7日（土）

B1Cafeのテラスにラグを配置し、Cafeに設置されたアーティスティックなピクニックフードと共に、江之子島センターでのピクニックを楽しむことができます。

#### ●4月14日（土）13：00～21：00

江之子島センター内でのピクニック体験。思い思いの場所にラグを敷いてもらい、ピクニックフードと共に、自分流のピクニックを楽しむことができます。

サイトポリシー	> enocoについて	> クリエイティブルーム	> enocoのプロジェクト	Like 943 ツイート	^
指定管理者	> フロアガイド	> サポーター募集	> enocoの学校		
バナー広告募集	> enocoのつかい方	> メールニュース登録	> 大阪府20世紀コレクション		
プレスリリース	> 空き状況	> Q&A	> ライブラリー		
	> アクセス	> お問い合わせ	> サポーターものづくりルーム		
		> プラットフォーム 形成支援事業			